

製品名: Nkx-2.8 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14732**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	26kDa

抗原情報

遺伝子名	NKX2-8
別名	
遺伝子 ID	26257.0
SwissProt ID	Q8IUT7
免疫原	抗血清はヒト NKX28 由来の合成ペプチドに対して作製された。AA 範囲: 20-69

背景

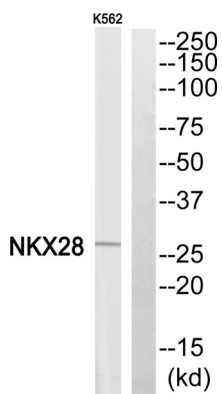
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、肝臓の発達に関連するホメオボックスを含む発達調節因子です。コードされるタンパク質は、 α -フェトプロテイン (AFP) 遺伝子のプロモーターに結合し、AFP の発現を増加させます。この遺伝子は一部の肺がん

において過剰発現しており、シスプラチン耐性に起因すると考えられるため、患者の生存率低下と関連しています。この遺伝子は、膵臓がんでは異常メチル化され、扁平上皮細胞肺癌んでは欠失しており、食道がんでは腫瘍抑制因子として作用します。この遺伝子の変異は、神経管閉鎖不全の原因となる可能性もあります。[RefSeq 提供、2015年12月],類似性: NK-2 ホメオボックスファミリーに属します。、類似性: 1つのホメオボックス DNA 結合ドメインを含みます。、

研究分野

-

画像データ



NKX28 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンが NKX28 ペプチドでブロッキングされている。